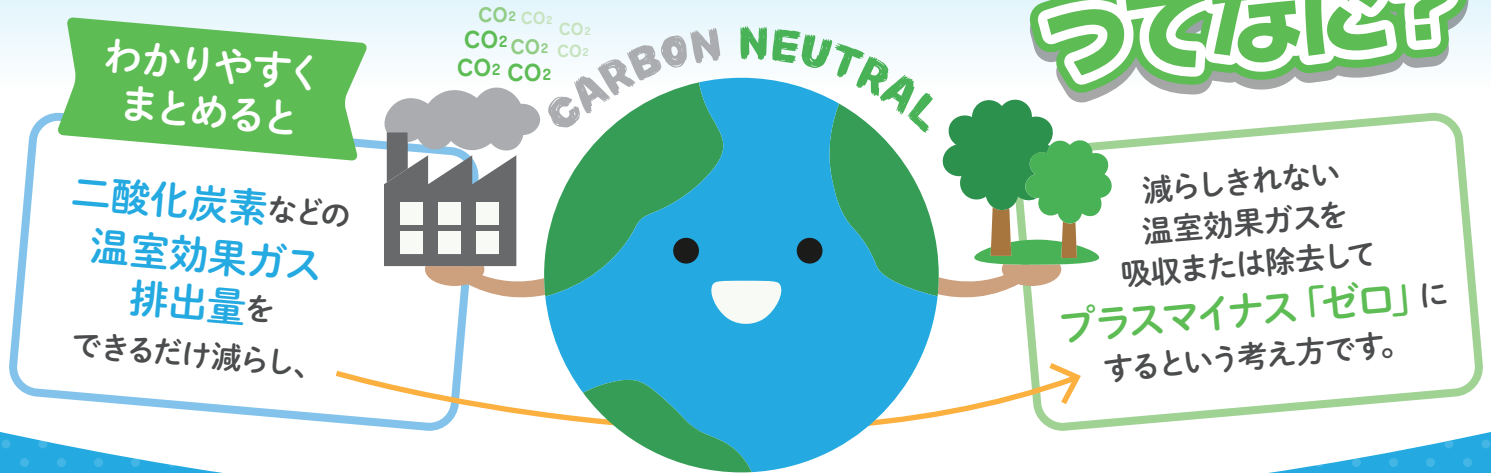


カーボンニュートラル ってなに?



カーボンニュートラル に向けた取り組み

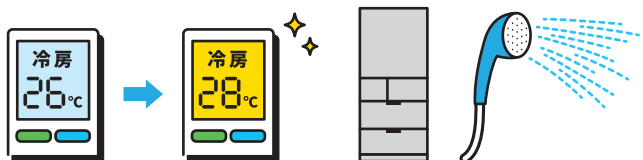
再生可能エネルギーの導入

太陽光発電などの再生可能エネルギーは、発電時にCO₂を排出しません。さらに、作った電気を蓄電池にためると夜間や天気の悪い日にもクリーンな電気を使って過ごせます。また、使用する電力を再生エネルギー由来の電力に切り替えることで、排出されるCO₂を大幅に削減することができます。



省エネルギーの推進

使用する電気やガスなどのエネルギーを減らすことはCO₂の排出量を減らすことにつながります。エアコンの温度の調節、お風呂のシャワーの使用時間を短くするなどカンタンにできることもあります。また、家電を購入するときには省エネ機器を選ぶことで排出されるCO₂を減らすことができます。



東海市は令和4年3月に
「ゼロカーボンシティ宣言」
を表明しました。
カーボンニュートラル実現
に向けて取り組みを行っています。



東海市 ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる集中豪雨、猛暑等の異常気象が世界各地で発生しており、今後さらに自然災害等のリスクが増加し、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことが想定されております。

本市がこれからも持続可能な都市として発展していくためには、脱炭素社会の実現が大きな課題となっております。国においては、「2050年カーボンニュートラルの実現」を宣言し、国を挙げてあらゆる対策に取り組んでいくことを表明されております。本市におきましても、今後も持続可能な都市として更に発展していくためには、脱炭素社会の実現を必ず目指していかなければなりません。

このことから、本市は、東海市全体で2050年を目途に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指します。

カーボンニュートラルを実現するため、私自身自ら先頭に立って、脱炭素で地球環境にやさしいまちづくりを実践していく覚悟です。事業者や市民の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、行政も一体となって様々な地球温暖化対策を推進してまいります。

令和4年(2022年)3月1日

東海市長 花田 勝 重



家庭で
できる!

省エネ活動



LED
照明を
チョイス!

年間CO₂削減量 約**38kg**

年間節約金額 約**2,000円**

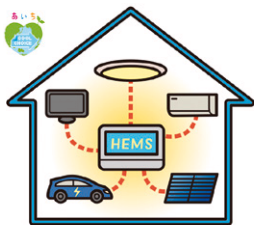
お部屋の10畳用蛍光灯をLED灯に買い換えると、年間約38kgのCO₂を削減でき、約2,000円の節約になります。



太陽光
発電を
チョイス!

年間CO₂削減量 約**760kg**

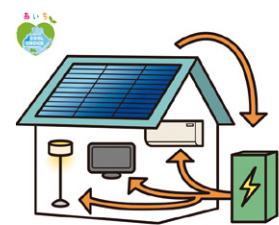
年間節約金額 約**40,310円**



HEMSを
チョイス!

年間CO₂削減量 約**246kg**

年間節約金額 約**13,030円**

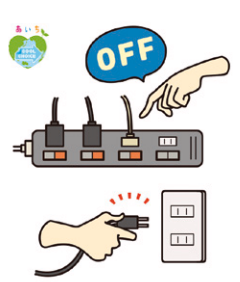


蓄電池を
チョイス!

年間CO₂削減量 約**949kg**

年間節約金額 約**50,360円**

家に太陽光発電施設、HEMS（家庭用エネルギー管理システム）、蓄電池を設置することで、年間約1,955kgのCO₂を削減でき、約103,700円の節約になります。



待機
電力を
カット!

年間CO₂削減量 約**57kg**

年間節約金額 約**3,020円**

待機電力を減らすために、スイッチ付きのタップを使ったり、こまめにコンセントを抜くようにすると、年間約57kgのCO₂を削減でき、約3,020円の節約になります。



使用
しない
ときは
プラグ
を抜く

年間CO₂削減量 約**55kg**

年間節約金額 約**2,900円**

電気ポットでお湯を沸かして一旦プラグを抜き、6時間後に再び沸騰させた場合、プラグを抜かず6時間保温し続けた場合に比べ、再び沸騰させた場合の方が年間約55kgのCO₂を削減でき、約2,900円の節約になります。



仕切って
冷暖房
範囲を
狭く

年間CO₂削減量 約**309kg**

年間節約金額 約**16,360円**

12畳の部屋を仕切って8畳にすることで、年間約309kgのCO₂を削減でき、約16,360円の節約になります。